

# 沖縄県新型コロナウイルス感染症発生動向報告

沖縄県疫学・統計解析委員会

## 【現状】

### 新規陽性者数・実効再生産数

沖縄県における先週(11月29日-12月5日)の新規陽性者数は、23人(先々週11人)でした。沖縄本島(周辺離島を含む)における週あたりの実効再生産数(R)は1.97(95%CrI:1.12, 3.09)(図1)、このうち那覇市の実効再生産数(R)は0.83(95%CrI:0.10, 2.79)でした。また、宮古は0.92(95%CrI:0.02, 4.81)、八重山は0.93(95%CrI:0.03, 4.76)でした。

### 保健所管轄区域別推移

保健所管轄区域別(7日間合計)では、北部3人(先々週0人)、中部15人(先々週9人)、那覇市0人(先々週1人)、南部5人(先々週4人)、宮古0人(先々週0人)、八重山0人(先々週0人)でした(図2)。中部において増加していますが、小学生4人、幼児2人など小児が多いことが特徴です。

### 渡航者関連

先週の新規陽性者のうち、疫学調査で渡航歴を認めた者はいませんでした。

### 推定感染経路とワクチン接種歴

保健所の疫学調査によると、先週の新規陽性者23人の推定感染経路は、家庭10人(40%)で最多でした。次いで、学校2人(8%)と続きます。不明・調査中は7人(28%)でした。また、ワクチン接種歴を聴取したところ、2回接種10人、未接種(12歳以上)7人、対象外(12歳未満)6人でした(図4)。

### 療養場所

県医療本部によると、先週の新規陽性者23人の療養場所は、入院8人(35%)、ホテル療養8人(35%)、自宅療養3人(13%)、調整中4人(17%)となっています。県では、できるだけ家庭内感染を減らしていくため、入院またはホテルでの療養を個別に勧めています。

### 入院患者数推移

入院患者数は、先週末(12月5日時点)で10人と、1週間で4人増加しています。酸素投与など中等症患者は4人と1週間前と同人数です。気管挿管など重症患者は、11月10日以降は県内で発生していません(図5)。入院患者数は増加していますが、自宅での療養を避けるよう勧めていることもあり、軽症者の入院が増加しています。

## 【今後の見通しと対策】

沖縄県では、ゆっくりと感染が拡大しています。とくに、中部地区では小児を中心に新規陽性者を認めています。家庭や学校での感染が多く、捉えられていない市中での感染があるものと考えられます。

那覇市では、最近4週間で診断されたのは2人のみですが、周囲の市町村の発生状況からは、流行していないのではなく、検査で捉えきれていない可能性があります。沖縄県は、全国と比すれば検査を受けてくださる方が多いですが、とくに有症者や接触者の方には、積極的に検査を受けていただくようお願いいたします（図6）。行政は、検査費用の補助や検査スポットの拡充などアクセス改善を検討してください。

今月末までに第6波を迎えてしまうと、年末年始の交流により、離島も含めて急速に増加・拡大する恐れがあります。できるだけ流行を抑えながら、年末年始の休みを迎えることが必要です。引き続き、マスク着用や手指衛生など基本的な感染対策の徹底をお願いします。また、発熱などの症状を認めるときは、仕事や学校を休み、外出を自粛するようにしてください。

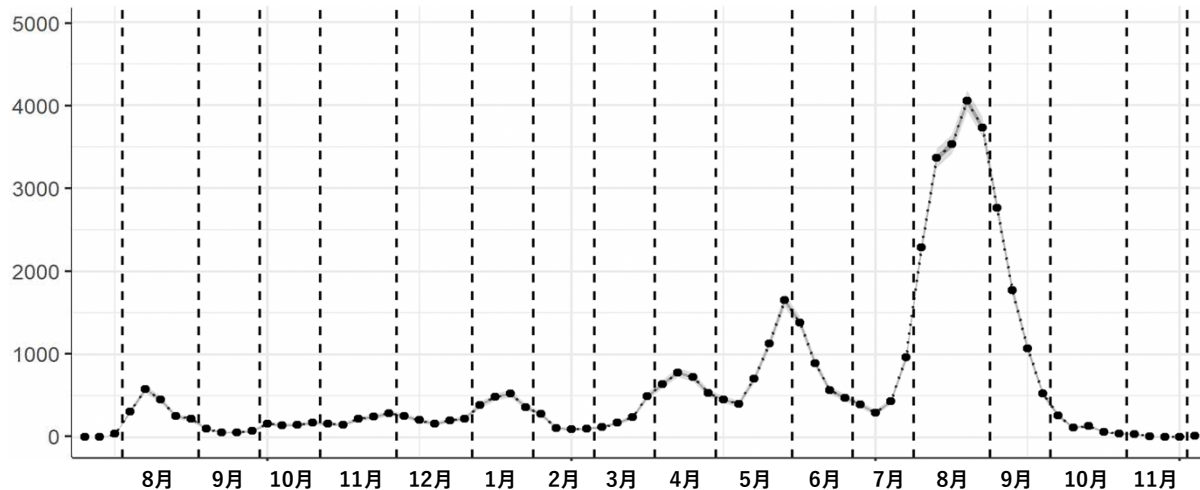
今週の新規陽性者数は21-42人と見込みますが、このまま再流行へと推移する場合には、85人に増加する可能性もあります。一方、入院患者数については、引き続き10人以下と低いレベルが保たれると推定しますが、軽症者の受け入れが進んだ場合には10人を超えることも考えられます（図7）。

# 図1 陽性者数の推移と実効再生産数（北部、中部、南部）

## 陽性者数（確定日）

週あたり観察値

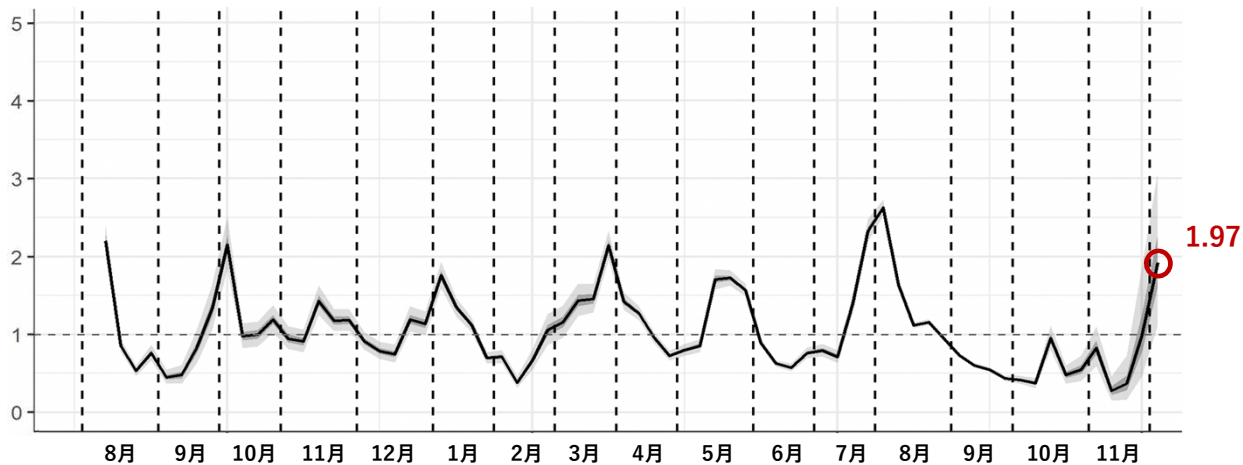
北部、中部、南部医療圏  
（宮古・八重山を除く）



## 実効再生産数

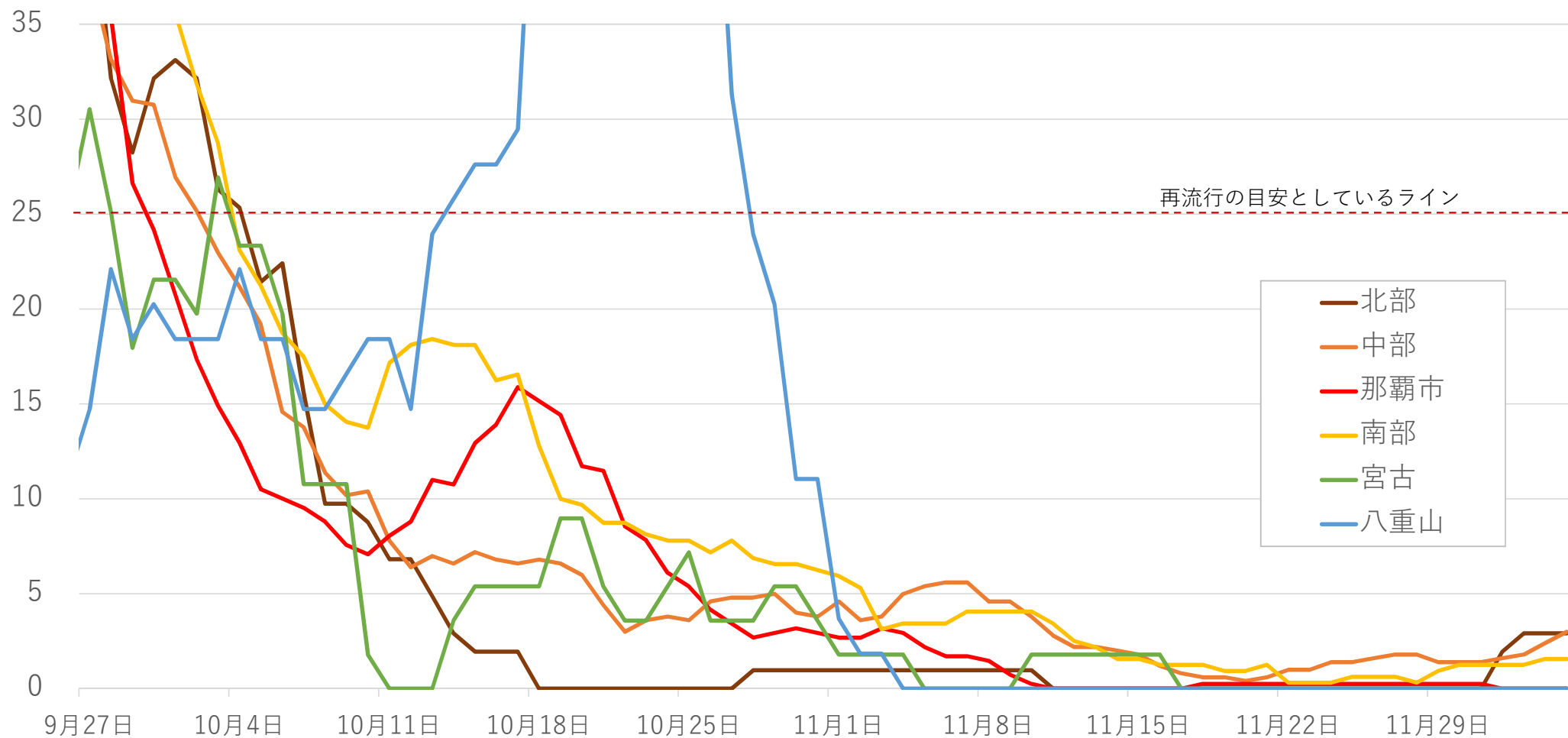
週あたり推定値

北部、中部、南部医療圏  
（宮古・八重山を除く）



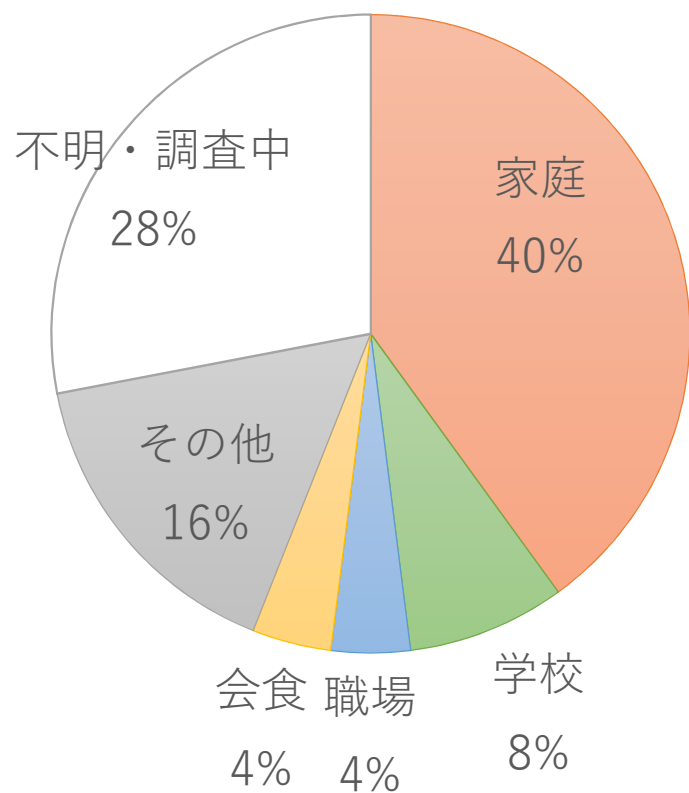
## 図2 保健所管区別に見る新規陽性者数の推移

人口10万人あたり7日間合計

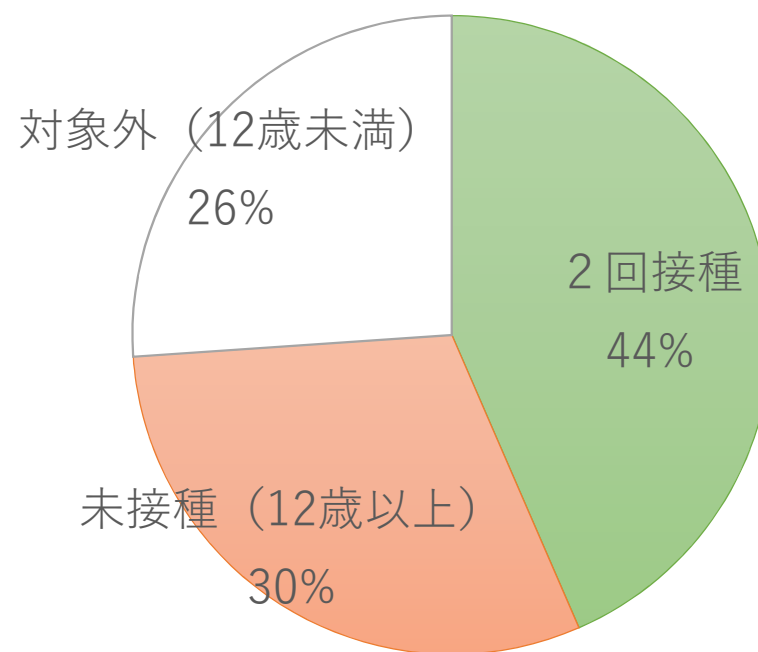


## 図4 推定感染経路とワクチン接種歴 (11月29日~12月5日)

推定感染経路

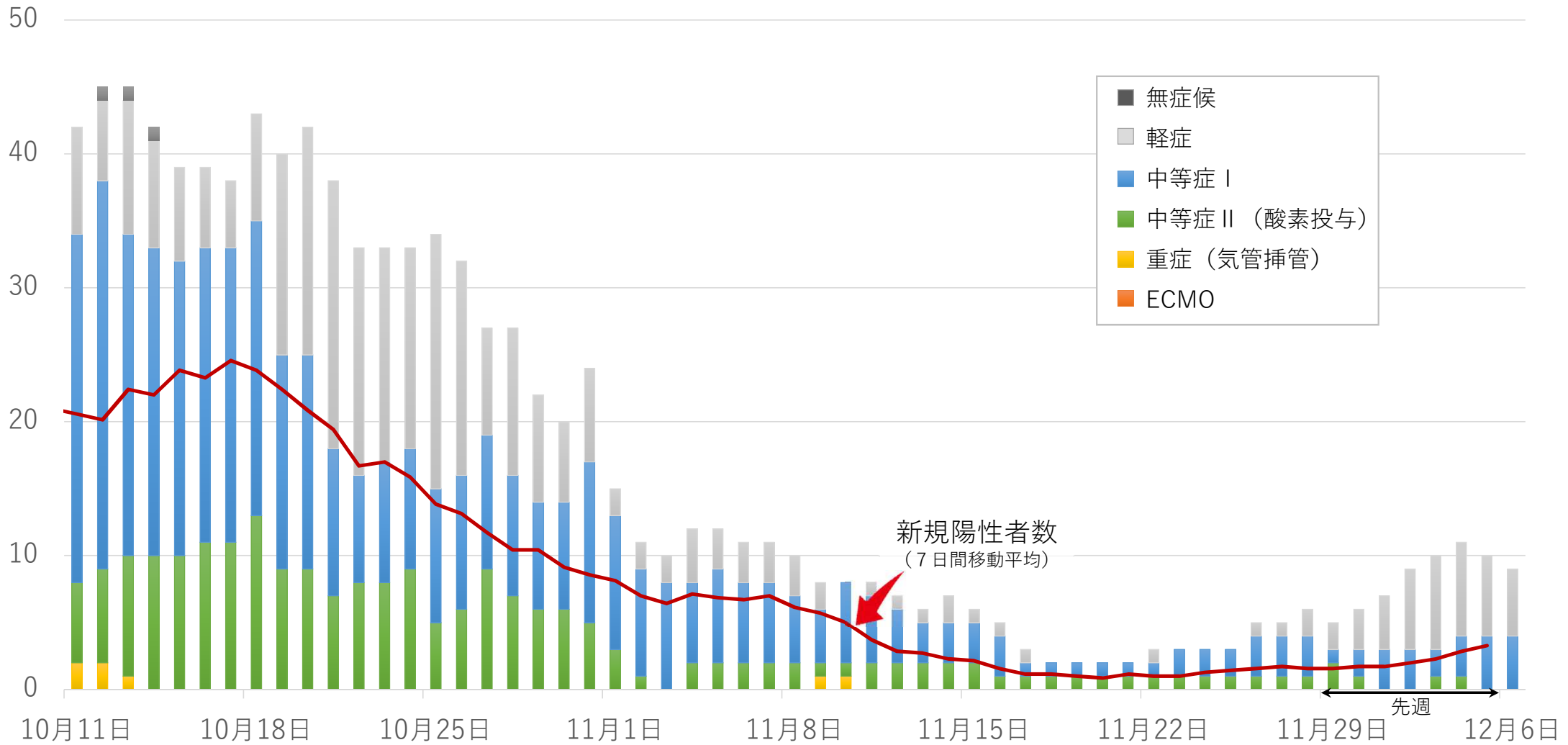


ワクチン接種歴



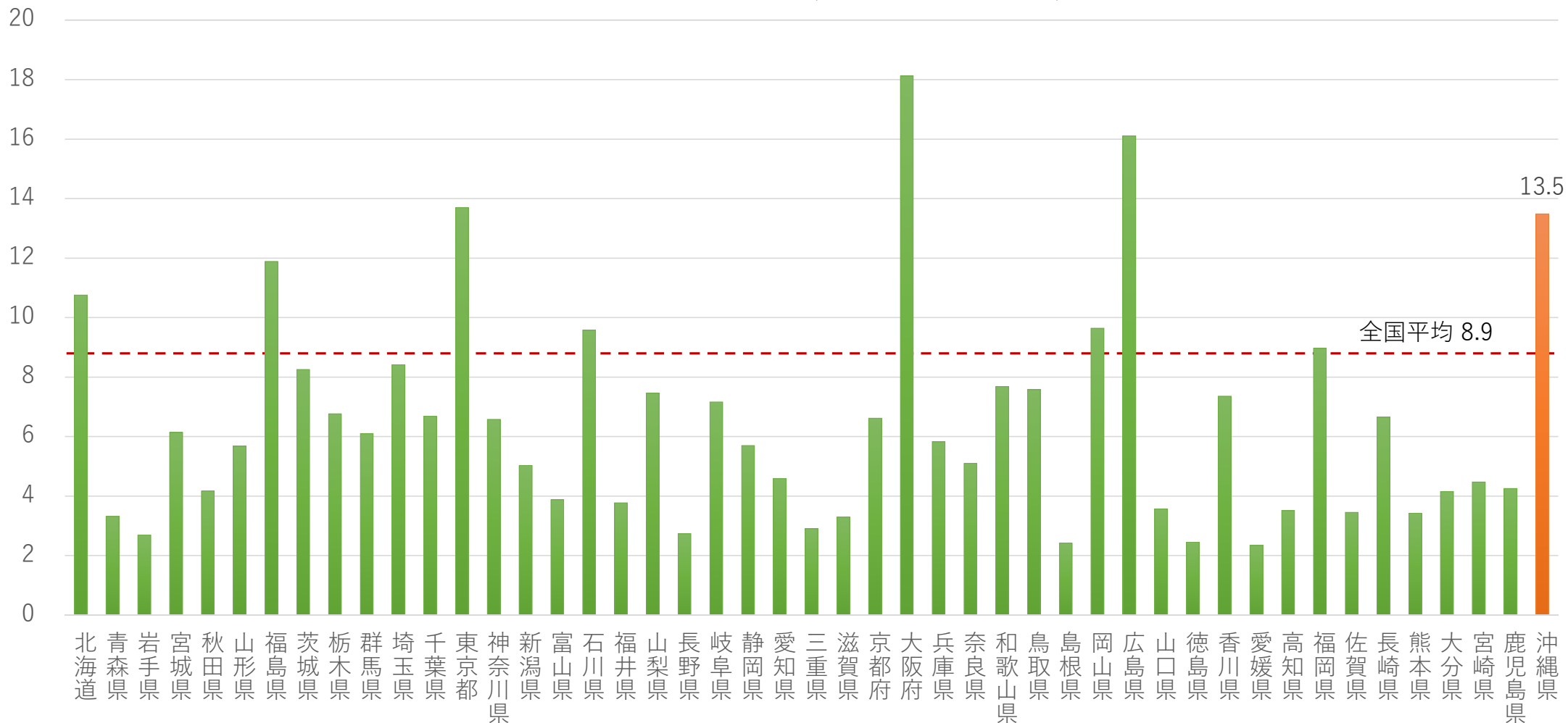
n=23

# 図5 新規陽性者数および重症度別入院患者数



# 図6 都道府県別に見るPCR検査実施件数

人口千人あたり件数 (2021年11月1日~28日)



※ 厚生労働省「新型コロナウイルスのPCR検査総実施件数（都道府県別）」をもとに作図

# 図7 今後1週間（12月6日-12日）の発生見込み数

分析データ： 新規陽性者数、年齢群別・医療県別入院率； 沖縄県  
 年齢群別重症化率； 厚生労働省  
 平均期間（入院・重症）； HER-SYS

実効再生産数	新規陽性者数（確定日）				入院患者数※				重症患者数※			
	0.5	1.0	1.5	2.0	0.5	1.0	1.5	2.0	0.5	1.0	1.5	2.0
<b>北部</b>	1	3	6	12	2	2	2	3	0.1	0.1	0.2	0.3
<b>中部</b>	6	12	24	49	3	3	3	4	0.0	0.0	0.0	0.1
<b>那覇市</b>	0	0	0	0	2	2	2	2	0.0	0.0	0.0	0.0
<b>南部</b>	3	6	12	24	0	1	1	2	0.0	0.1	0.1	0.1
<b>宮古</b>	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
<b>八重山</b>	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
<b>合計</b>	<b>10</b>	<b>21</b>	<b>42</b>	<b>85</b>	<b>7</b>	<b>7</b>	<b>8</b>	<b>10</b>	<b>0.2</b>	<b>0.2</b>	<b>0.3</b>	<b>0.5</b>

※ 12月12日時点の見込み数

沖縄県疫学統計・解析委員会